

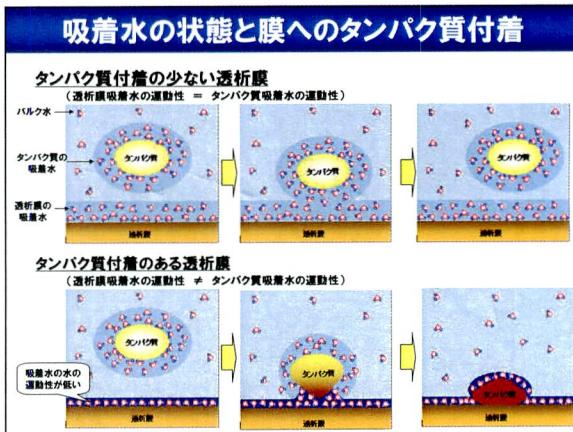
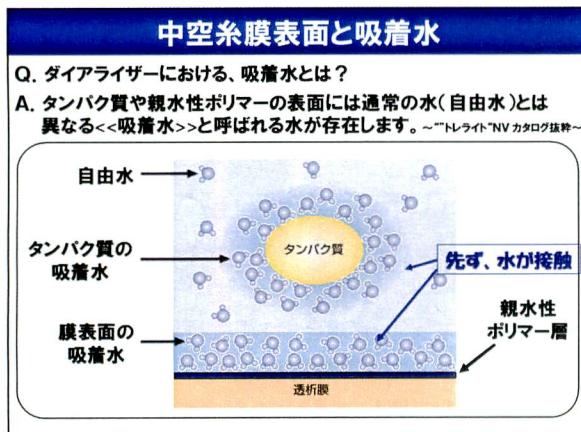
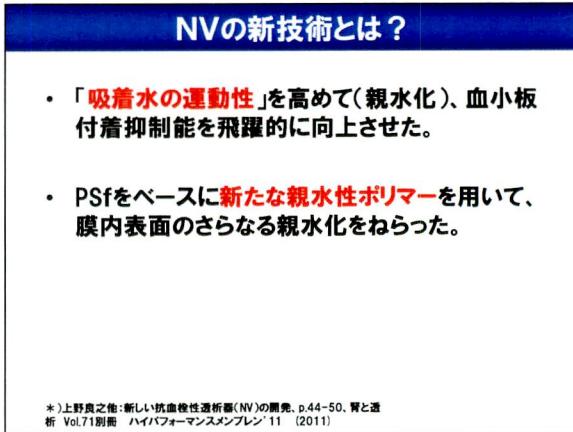
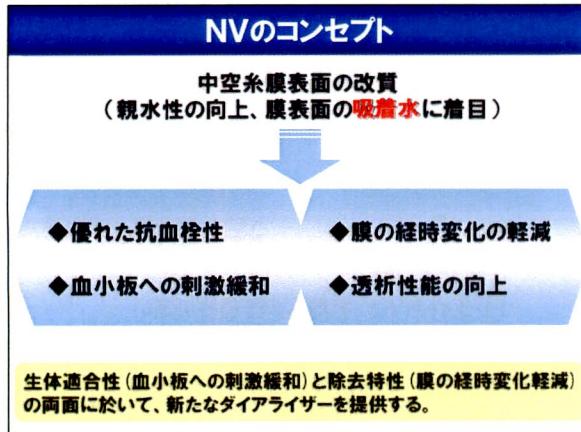


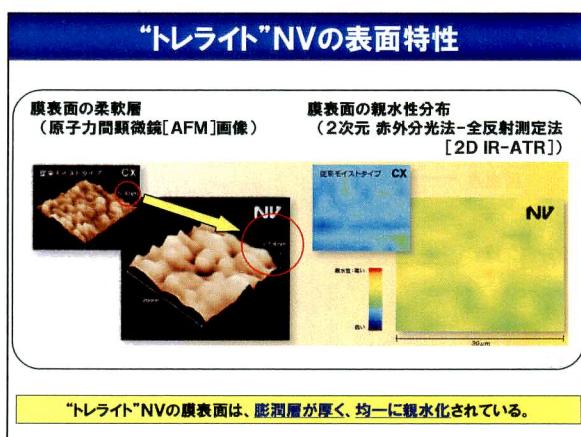
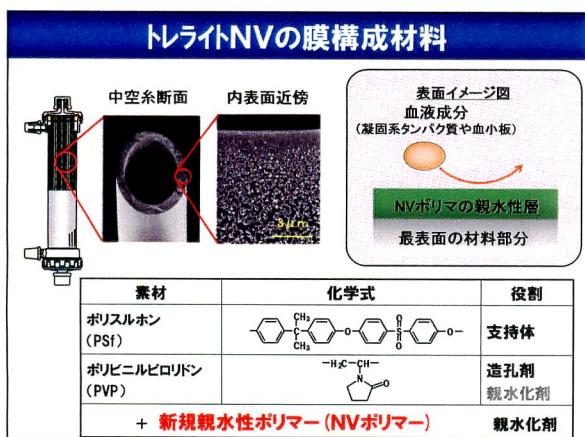
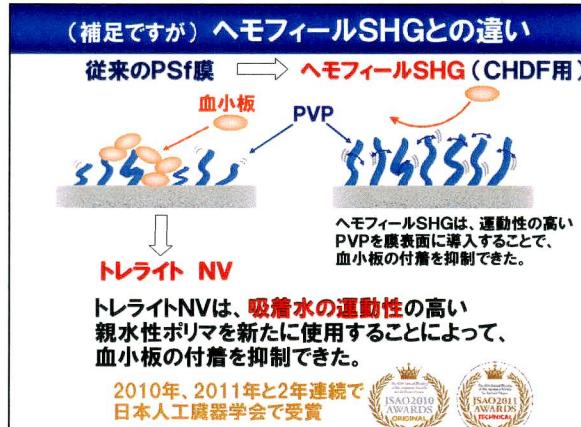
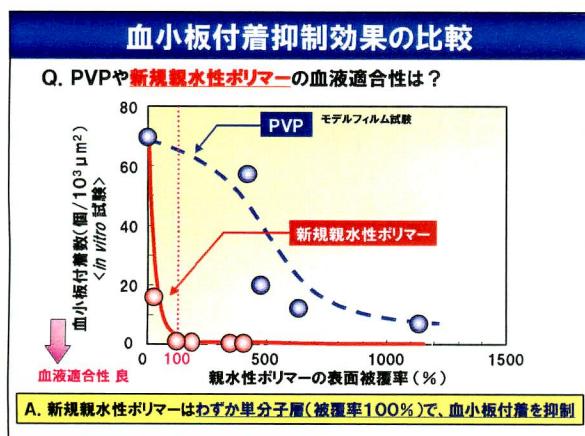
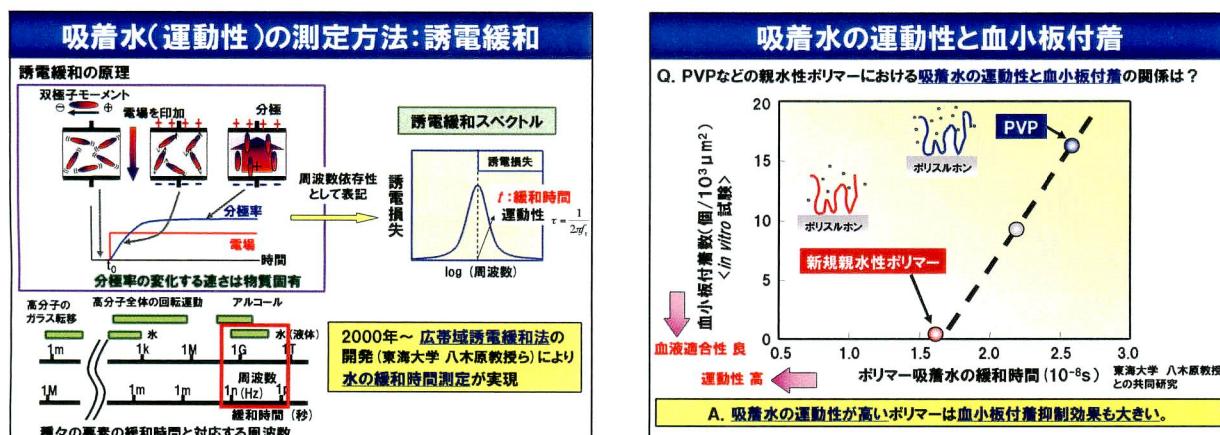
目次

NVの特徴

1. PSf製中空糸型透析器トレライトNVの新しい技術とは
2. トレライトNVの性能特性
3. 溶出物を押された設計
4. 生体適合性
5. 臨床報告例のご紹介

35周年を迎えたPMMA膜の特徴





目次

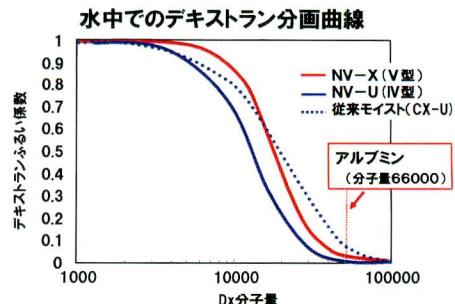
NVの特徴

1. PSf製中空糸型透析器トレライトNVの新しい技術とは
- 2. トレライトNVの性能特性**
3. 溶出物を押さえた設計
4. 生体適合性
5. 臨床報告例のご紹介

35周年を迎えたPMMA膜の特徴

分画特性の比較

Q. 従来ポリスルホン膜に対する、"トレライト"NVの分画特性は?



A. 従来モイストタイプ(CX)よりも、シャープな分画特性(V型品も同様)。

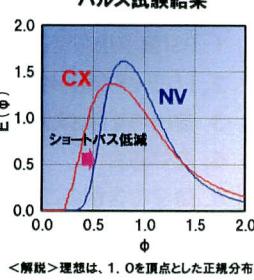
その他の技術改良

<透析液流れ>



透析液のパルス試験

パルス試験結果



独自技術(ファインウェーブ化)により、透析液の流れが均一化し、性能が向上。

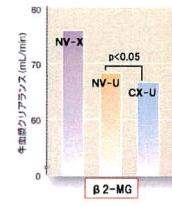
牛血性能の比較

牛血漿クリアランス

測定条件:

牛血漿 (TP=6.5g/dL), 37°C,
1時間値 ($Q_p=200mL/min$,
 $Q_d=500mL/min$, $Q_f=16mL/min$)

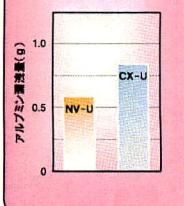
NV-X (V型)
NV-U (IV型)
従来モイストタイプ
1.6m² (IV型)



アルブミン漏洩量

測定条件:

牛血漿 (Ht=30%, TP=6.5g/dL)
4時間後の漏液濃度から算出
(QB=200mL/min, QF=16mL/min)

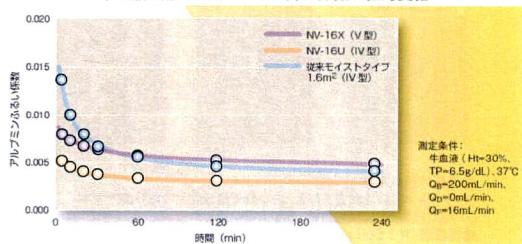


シャープな分画特性に基づき、性能の向上と、アルブミン漏洩量の低減。

アルブミン漏洩量の経時変化

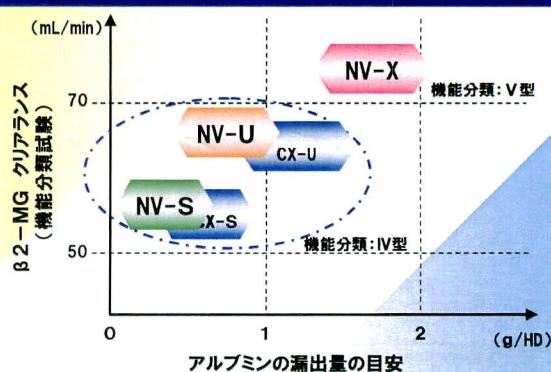
Q. なぜ、アルブミン漏洩量が少ないのか?

<牛血液を用いた、アルブミン漏洩量の経時変化>



A. "トレライト"NVは、従来タイプよりも劣化が少ない(特に透析初期)。

NV 性能設計の位置付け(1.6m²)

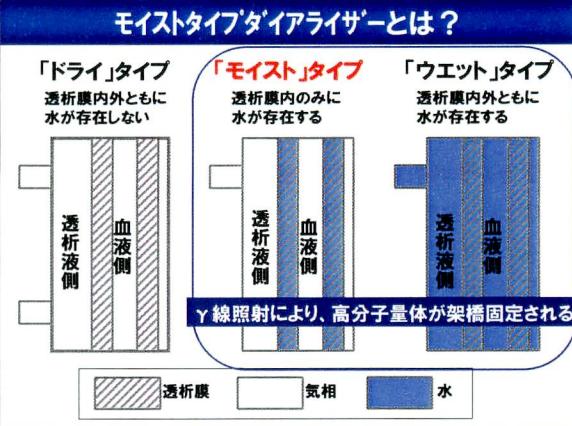


目次

NVの特徴

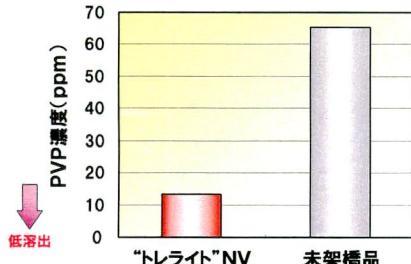
1. PSf製中空糸型透析器トレライトNVの新しい技術とは
2. トレライトNVの性能特性
- 3. 溶出物を押された設計**
4. 生体適合性
5. 臨床報告例のご紹介

35周年を迎えたPMMA膜の特徴



プライミング液中の溶出物

<プライミング溶液中の高分子量体溶出物測定>
プライミング初流速(50mL)に含まれるPVP量をGPCにより測定



"トレライト" NVは、独自のγ線架橋技術により、溶出物が少ない。

目次

NVの特徴

1. PSf製中空糸型透析器トレライトNVの新しい技術とは
2. トレライトNVの性能特性
3. 溶出物を押された設計
- 4. 生体適合性**
5. 臨床報告例のご紹介

35周年を迎えたPMMA膜の特徴

血液成分の付着

血液成分の付着性試験(*in vitro*)

CXを100とした相対値

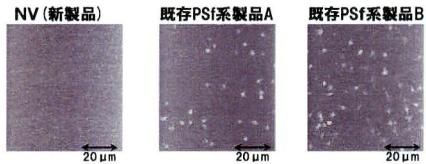
血液成分	CX	NV
血小板付着性	100	1/100 以下 0.9
フィブリノーゲン付着性	100	約1/4 27

ミニモジュールにヒト血漿を1時間循環させ、中空糸膜に付着した量を測定

"トレライト" NVは、血液成分の付着性が劇的に改善した。

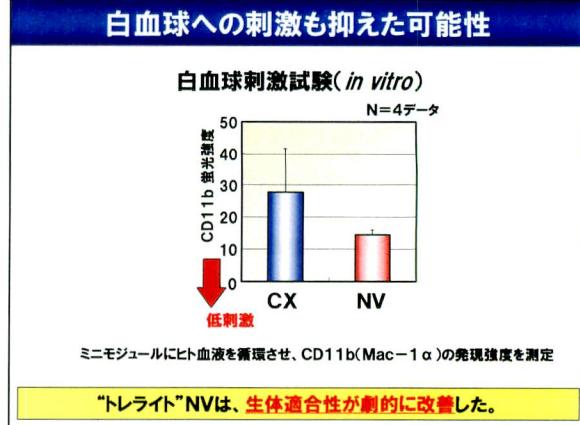
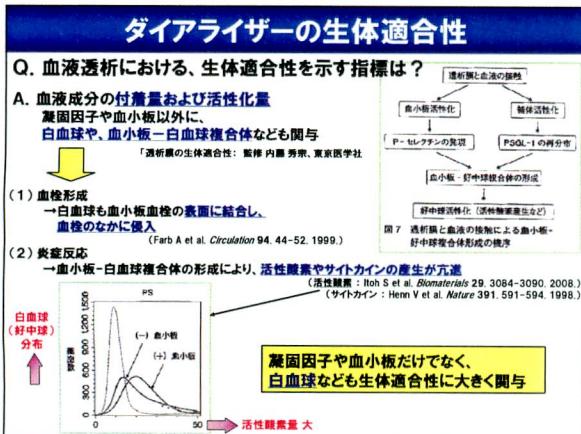
血液成分(血小板)の付着

既存製品との血小板付着比較 *in vitro*評価



血小板付着の方法
ボランティア血液に刺激を与え、血小板を活性化させた状態で材料(中空糸内表面)に接触させ、血液を洗い流した後、SEMにて観察し、観察視野(×1,500)あたりの血小板の付着数をカウントした。

NVは他の既存製品よりも血小板の付着を抑制している。



目次

NVの特徴

1. PSf製中空糸型透析器トレライトNVの新しい技術とは
2. トレライトNVの性能特性
3. 溶出物を押された設計
4. 生体適合性
5. 臨床報告例のご紹介

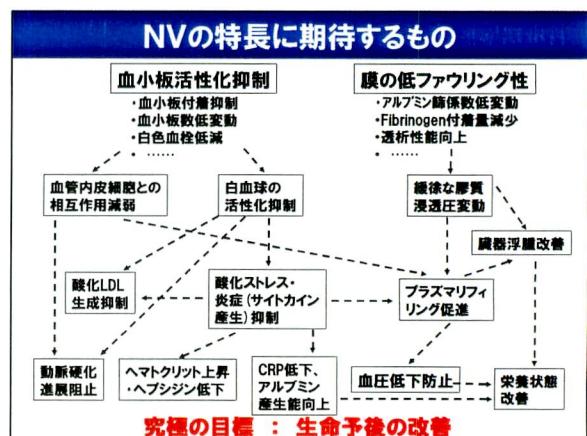
35周年を迎えたPMMA膜の特徴

<2012年HPM研究会におけるNV臨床研究報告 対A社IV型PS膜>

施設名	比較対照DL	症例数	概要(NVの有用性)
(血小板関連)			
土浦協同病院	A社IV型PS膜	25例	PDMPの透析前レベルが低い。
町立芦屋中央病院	A社IV型PS膜 VEコートPS膜等	14例	透析時血小板数減少傾向の14症例。 使用開始1ヶ月後以降、血小板数上昇。
(血压低下関連)			
昭和大横浜市 北部病院	各種PS膜	5例	血液濃縮が大きい症例、IL-6上昇例に対し、改善効果が期待。
遠山病院	CTA、PS等	10例	透析低血圧が軽減。
(膜性能関連)			
友仁山崎病院	A社IV型PS膜	3例	pre48L-HDFで、TMP上昇が少ない。

① PDMP: 血小板由来マイクロパーティクル (platelet-derived microparticle) とは？

血小板の活性顆粒内容物の一部が血小板膜にくるまれたまま、ちぎれてできた膜小胞体である。PDMPは単に血小板活性化に伴い産生される物質というだけでなく、それ自体プロコアグラン活性を有し、動脈硬化の様々なプロセスにおける炎症機転にも関わる重要な機能粒子である。PDMPはフローサイトメトリーで検出されるが、最近はより簡便に酵素免疫測定 (enzyme-linked immunosorbent assay: ELISA) 法でも測定可能と



トレライトNVまとめ

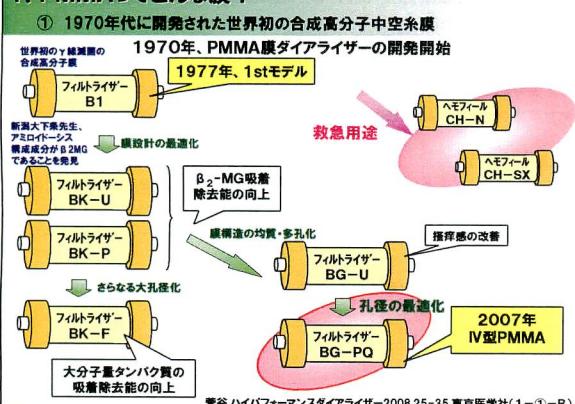
- 吸着水の運動性に着目し、新たな親水性ポリマを使用したトレライトNVは、内表面の親水性に富み、血液成分の付着を抑えたPSf製中空糸型透析器である。
- トレライトNVは拡散性能に富み、シャープな分画特性を有する。
- γ 線技術により高分子量体溶出物を抑えた設計。
- 血小板や白血球への刺激を抑えた血液適合性のよい膜である可能性が示唆される。
- 臨床使用の結果、透析中の処置回数低減や血圧の安定化の可能性が見い出されつつある。

東レのOnly OneダイアライザPMMA

① 1970年代に開発された世界初の合成高分子中空糸膜



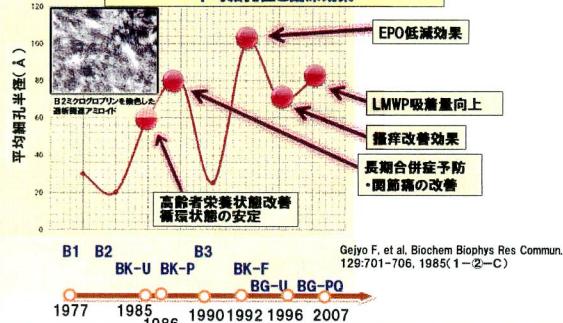
1. PMMAってどんな膜？



1. PMMAってどんな膜？

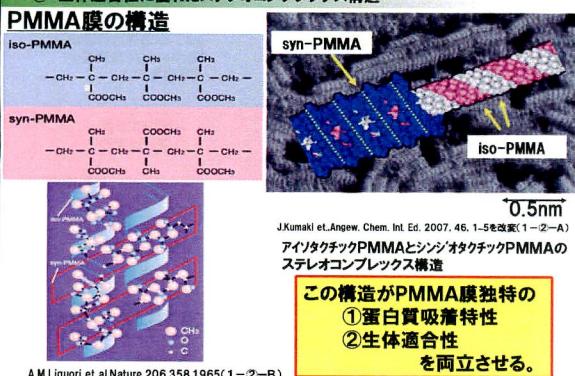
① 1970年代に開発された世界初の合成高分子中空糸膜

PMMA膜ダイアライザー「フィルトライザー」の進化
—平均細孔径と臨床効果—



1. PMMAってどんな膜？

② 生体適合性に優れたステレオコンプレックス構造



1. PMMAってどんな膜？

③ 中空糸膜の構造の違い

膜素材	ポリスルホン	PMMA
断面構造	非対称	対称
模式図		
	100nm	5 μm

1. PMMAってどんな膜？	
③ 吸着有利な対称膜	
Q. ポリスルホン膜とPMMA膜では、構造がどう違う？	
膜素材	ポリスルホン
断面構造	非対称
除去原理	透過（拡散+滤過）
模式図	
特徴	分離層が内表面近傍のみ ①優れた分画性能 ②高い除水性能
PMMA	
除去原理	透過+吸着
模式図	
特徴	分離層が厚く、膜厚部分にも吸着 ①やや劣る分画性能 ②大分子量タンパク質も除去

菅谷ハイパフォーマンスダイализー2008.25-35.東京医学会社(1-3-A)

第5回下足番の勉強会

2012/2/25

講演内容紹介 ~PMMAの臨床使用経験から~

